



新潟県津南町

広報 **のち**ん

2010 No.593

11.20

tsunan.town

主な内容

- 特集 その日は来る。自己防災のススメ.... 2-11
- まちかどスケッチ(健康まつりほか) ... 12-13
- かわらばん(津南病院の受付方法が変わりますほか) ... 14-15
- なんでも掲示板..... 23

地震

平成4年上郷地震



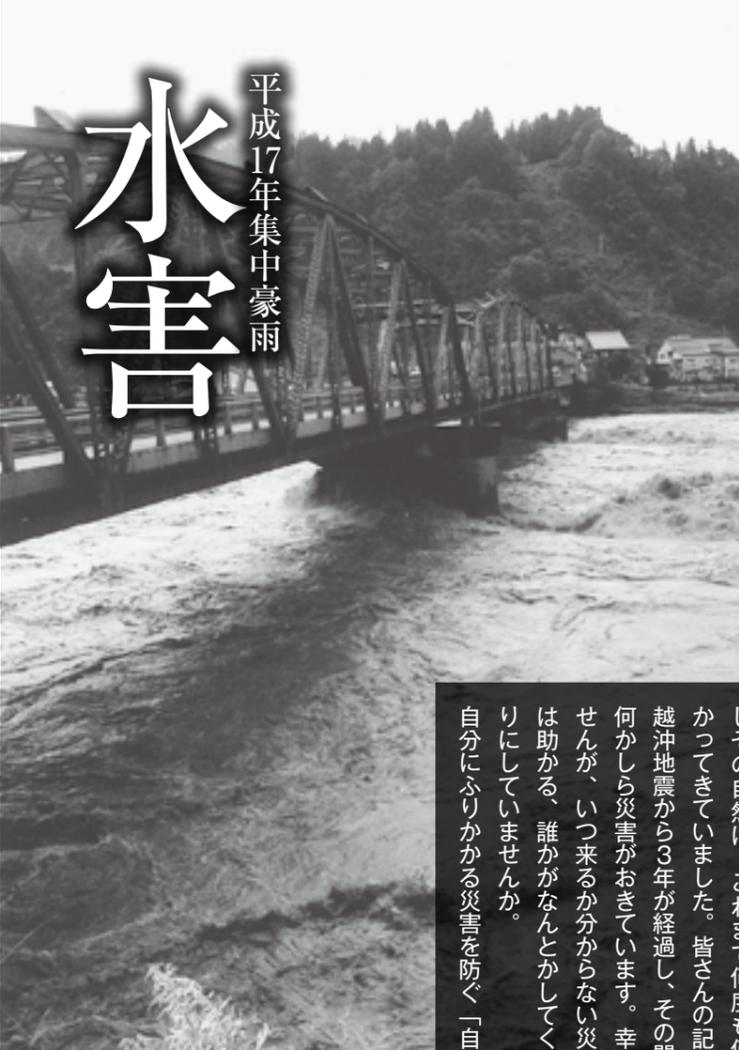
特集

その日は来る。 自己防災のススメ

私たちの住む津南町は、山と川に囲まれた自然豊かな町です。しかしその自然は、これまで何度も何度も巨大な力で私たちに襲いかかってきていました。皆さんの記憶に新しい中越地震から6年、中越沖地震から3年が経過し、その間には、豪雪や集中豪雨など毎年、何かしら災害がおきています。幸いにも人的被害にはいたっていませんが、いつ来るかわからない災害の備えはできていますか。自分は助かる、誰かがなんとかしてくれるなど、根拠もなく不安を先送りしていませんか。自分にふりかかる災害を防ぐ「自己防災」再確認ください。

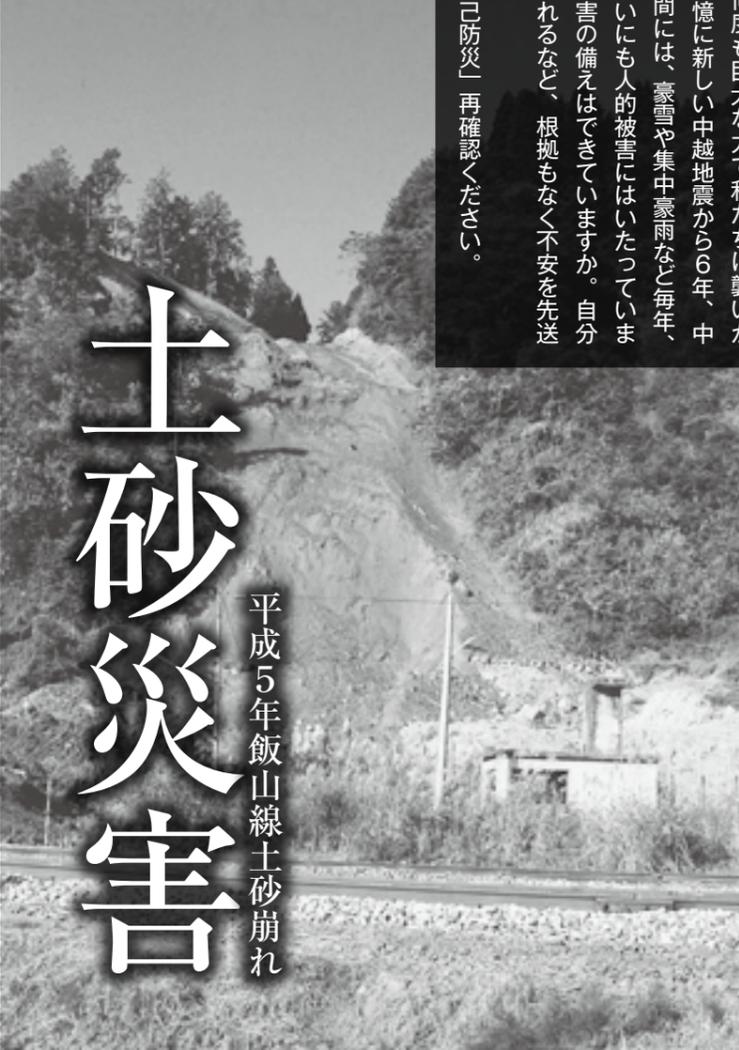
水害

平成17年集中豪雨



土砂災害

平成5年飯山線土砂崩れ



雪害

平成18年豪雪



元和6年(1620年)外丸村水害

寛永元年(1624年)千曲川洪水、巻下地藏堂流失

●寛永14年(1637年)地震で土石流発生、外丸村の内原村・田沢村・板山村全滅

慶安3年(1650年)外丸村水害

万治2年(1659年)千曲川洪水

寛文5年(1665年)善光寺地震があり、千曲川増水し水害

寛文5年(1665年)大豪雪(78メートル)

寛文10年(1670年)千曲川増水、外丸村被害

延宝3年(1675年)中津川洪水、芦ヶ崎川原耕地流失

延宝8年(1680年)外丸村水害

延宝9年(1681年)千曲川・中津川増水、小下里、石坂で耕地流失

天和元年(1681年)大豪雪(97メートル)

元禄7年(1694年)千曲川増水し、押付川原流される。

元禄10年(1697年)千曲川増水し、外丸村田畑が砂に埋まる。

●元禄11年(1698年)大雨で田中ほか4カ村の田畑流される。外丸村耕地大冠水。

元禄15年(1702年)千曲川増水、外丸村被害

●宝永4年(1707年)大雨と台風で外丸村被害

宝永6年(1709年)干害、風害で外丸村被害大

正徳2年(1712年)秋山の木材が洪水で流失

享保元年(1716年)外丸村の千曲川べり流失

享保8年(1723年)千曲川増水被害

享保10年(1725年)干害により凶作

享保11年(1726年)大豪雪

享保13年(1728年)千曲川増水し、足滝田畑流失

●享保16年(1731年)千曲川大増水、外丸・鹿渡・押付の堤防破壊

享保17年(1732年)大豪雪(697メートル)

●寛保2年(1742年)千曲川大洪水、人家の流失・移転、水田流失

寛延元年(1748年)大豪雪(636メートル)

(年不詳)寺石村が山津波に流される。

宝暦元年(1751年)大豪雪(545メートル)

宝暦2年(1752年)大豪雪(576メートル)

●宝暦3年(1753年)千曲川増水、島田村家3戸流失

宝暦6年(1756年)水害と冷害で大凶作、死者多数

宝暦7年(1757年)中津川が増水し、川原耕地は大半流失。

宝暦7年(1757年)千曲川増水、小岡、巻下、押付、島田の耕地流失。

明和8年(1771年)中津川洪水、芦ヶ崎川原耕地の過半を流失。

安永2年(1773年)中津川・千曲川増水、芦ヶ崎川原耕地、小岡耕地流失。

安永4年(1775年)千曲川大増水し、被害大。

天明3年(1783年)浅間山大爆発、降灰1cm。

天明3年(1783年)大豪雪(667メートル)

寛政元年(1789年)大雪凶作

寛政元年(1789年)千曲川増水し被害あり。

享和3年(1803年)中津川増水し堤大破

文化11年(1814年)大豪雪(758メートル)

文化12年(1815年)千曲川増水、外丸村耕地流失。

文化13年(1816年)中津川増水、石坂川原の新開田の一部流失。

文政4年(1821年)千曲川増水、外丸村堤防流失。

文政5年(1822年)中津川増水、石坂村新開田流失。

文政11年(1828年)中津川増水、阿蔵平耕地流失。

文政12年(1829年)北越地震。

天保4年(1833年)大豪雪(818メートル)

天保7年(1836年)中津川増水、阿蔵平耕地流失。

つなんの災害400年分(資料:津南町史ほか)

●特に大きな大きな災害

●明治35年(1902年)中津川洪水で被害大

●明治43年(1910年)豪雨で清津橋流失、駒返り、外丸村下船渡村と堤防決壊

明治44年(1911年)増水により芦ヶ崎下船渡村被害大

大正元年(1912年)豪雨で工事中の宮野原橋墜落

大正2年(1913年)信濃川大洪水、外丸村堤防破壊

大正3年(1914年)外丸村堤防全部決壊

●大正3年(1914年)秋成村豪雨災害、土砂災害も発生し死者がでる。

大正8年(1919年)中津川出水

大正9年(1920年)豪雨により中津川出水

大正11年(1923年)関東大震災、豪雪

昭和4年(1929年)信濃川大増水、豪雪

昭和5年(1930年)信濃川大洪水、清津川左岸補強工事流失。

天保11年(1841年)大豪雪(636メートル)

弘化2年(1845年)千曲川増水し被害あり。

●弘化4年(1847年)善光寺地震

安政3年(1856年)大豪雪(575メートル)

安政6年(1859年)千曲川増水し、外丸村被害あり。

明治2年(1869年)千曲川増水し、外丸村被害あり。

明治8年(1875年)信濃川大洪水、外丸堤防破壊で田地被害大。

●明治11年(1888年)大豪雪(83メートル)

明治18年(1885年)信濃川大洪水、外丸堤防破壊。

●明治29年(1896年)信濃川大洪水、外丸下船渡、駒返り堤防破壊、洪水後遺症で赤痢発生、150年ぶりの大水。

明治30年(1897年)信濃川大洪水、外丸耕地流失。

明治32年(1899年)中津川出水で阿蔵平芦ヶ崎耕地流失。

明治35年(1902年)中津川洪水で被害大

明治43年(1910年)豪雨で清津橋流失、駒返り、外丸村下船渡村と堤防決壊

明治44年(1911年)増水により芦ヶ崎下船渡村被害大

大正元年(1912年)豪雨で工事中の宮野原橋墜落

大正2年(1913年)信濃川大洪水、外丸村堤防破壊

大正3年(1914年)外丸村堤防全部決壊

●大正3年(1914年)秋成村豪雨災害、土砂災害も発生し死者がでる。

大正8年(1919年)中津川出水

大正9年(1920年)豪雨により中津川出水

大正11年(1923年)関東大震災、豪雪

昭和4年(1929年)信濃川大増水、豪雪

昭和5年(1930年)信濃川大洪水、清津川左岸補強工事流失。

●昭和9年(1934年)豪雪、大洪水、釜川橋、清津飯橋流失、台風被害も甚大。

昭和12年(1937年)信濃川大洪水。

●昭和13年(1938年)豪雪(芦ヶ崎小4.8メートル)

昭和15年(1940年)豪雪、秋成村逆巻へ雪崩。

昭和20年(1945年)豪雪、飯山線森宮野原駅で、積雪7.85メートルを記録。

昭和20年(1945年)信濃川大洪水、足滝橋流失、巻下、下船渡堤防決壊。

昭和24年(1950年)キティ台風で正面ヶ原水路決壊。

昭和27年(1953年)外丸ほか豪雨で冠水。

昭和31年(1956年)所平で豪雨による地滑り被害。

昭和32年(1957年)芦ヶ崎村石坂で雪崩。

昭和32年(1957年)樽田日曹炭鉱で地滑り

昭和33年(1958年)台風21号で反里口の水田流失。

昭和36年(1961年)第三室戸台風で1戸全壊、55戸半壊

昭和39年(1964年)新潟地震

昭和44年(1969年)豪雪(27メートル)

昭和51年(1976年)異常気象対策本部

昭和53年(1978年)千ばつ災害

昭和56年(1981年)豪雪(4.1メートル)

昭和59年(1984年)豪雪

平成4年(1992年)上郷地区に直下型地震

平成5年(1993年)飯山線に土砂崩れ

平成7年(1995年)阪神大震災

平成8年(1996年)大雪、豪雪対策本部設置(10年ぶり)

平成10年(1998年)中津川増水、2世帯自主避難

平成13年(2001年)震度5弱の地震(震源は塩沢)

平成16年(2004年)中越地震

平成17年(2005年)集中豪雨、一部床上浸水、道路決壊

平成18年(2006年)大雪、豪雪対策本部を設置、災害救助法適用(22年ぶり)

平成19年(2007年)中越沖地震

まさか自分が

もしも津南で大地震が起きたら、どんなことになるのでしょうか。「だいたいどうぶだいたいどうぶ」と自分に都合の良い「もしも」を想像していませんか。
 実際の災害がどの程度かは起きてみなければわかりませんが、「備えあれば憂いなし」
 災害の規模が深刻なときあなたは、何を頼りますか。行政の災害対策がどんなに優れていても、災害直後にあなたの隣に居ることはできません。
 自分の身、どうやって守りますか。



20:00

どうやら、うちの班は全員無事ようだ。うちの集落は自主防災組織がしっかりしている。班長が連絡にむかったようだ。隣の家のお兄ちゃんは家族の安全を確認してから、消防団活動にむかったようだ。



19:10

玄関から「涌井さーん無事かーい」と近所の人に来てくれた。「おーい助けてくれー」なんとか家から出てきた。普段からの近所付き合いのおかげかと思ったが要援護者避難支援名簿に登録していたのだった。



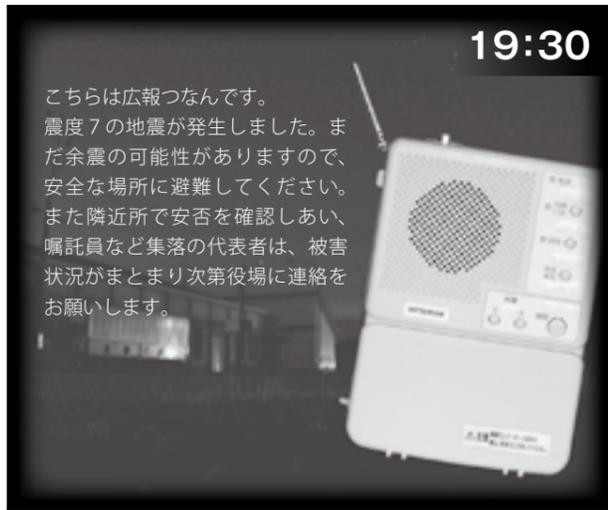
18:45

ズドン 突然ものすごい揺れが!! 恐怖に身がすくむ。強烈な揺れにまったく動くことができない。ドスンと音がしたところで気が遠くなってしまった。「私は…助かった…のか?」



20:45

余震が続くたびにドキドキするが、助かったと安心したら、おなかがすいたことに気が付いた。普段から何も備蓄はしていない。火も水も使えず、家にも戻れないのでどうしたものか。



19:30

こちらは広報つなんです。
 震度7の地震が発生しました。まだ余震の可能性がありますので、安全な場所に避難してください。また隣近所で安否を確認しあい、囁託員など集落の代表者は、被害状況がまとまり次第役場に連絡をお願いします。

近所の人たちが空き地に集まっていた。だれかが家から持ち出してきた**広報無線機**でラジオを聞いている。中越地域で地震があったようだ。そのFM放送から広報無線に切り替わり放送がはじまった。役場からの連絡のようだ。



19:00

気がつくとも目の前には倒れてきた本棚が!!。家具を固定していなかったが、幸運にもつぶされないですんだ。部屋はめちゃくちゃだが、腰がぬけて動けない。はやく家から出ないと!!



18:30

夕飯の前のんびりとテレビを見る一人暮らしの涌井おばあちゃん。今日も何事もなく1日が終わると思っていた。この時間までは…

自主防災組織とは

阪神淡路大震災では、生き埋めになって救助されたかたのうち、消防などの公的機関に助けられたのはわずか17%でしかなく、そのほかの大部分は、自力や近所のかたから救助されています。

このように、災害時には、公的機関の救助を待つ余裕はなく、いかに近所の人と連携をとりながら、人命救助や避難誘導を進めるかが大事になります。そこで近年では、自治会などの集落単位などの組織が防災活動や災害時の救助や炊き出しなどの避難所機能を受け持つ「自主防災組織」の設立と活動に期待されています。

津南町でもすでに、48集落に自主防災組織があり、人口カバー率は約82%となっている一方で、まだ未設置の集落の大半は、世帯数が少なく高齢者が多い傾向にあるという難しい課題があります。

町内の自主防災組織の設立年は、平成19年以降に一気に増えており、これは、この年から行われた防災備品費用を補助する制度の条件に、自主防災組織の設立があったからです。補助金をきっかけに毎年、集落で防災訓練等を行うなど活発に活動をしている組織もあります。設立から数年が経ち、何も活動をしていない組織もあるようです。自分の集落の自主防災組織が何も活動を行っていないかと思ったら、集落役員に活動内容を尋ねてみましょう。

要援護者 避難支援とは

災害時に自力で避難できないかたの避難支援を、自主防災組織や、自治会、民生児童委員等と連携して行います。

具体的な対象は、家族等の支援を得られず、自力で避難できない可能性のあるかたです。

- ① 要介護認定で要介護2以上の高齢者
- ② 身体障害者手帳の障害が2級以上の者
- ※ ベースメーカー挿入障害1級は除く
- ③ 療育手帳の障害がA判定の者
- ④ 精神保健福祉手帳の障害が1級の者
- ⑤ その他町長が認める者

なお、これらに該当するかたは、役場で調べてあり、「要援護者名簿」にしています。ただし、自治会などへの名簿提供は、同意されたかたのみになり、今後、囁託員や自主防災組織に順次提供されていきます。

妊婦や外国人など特別な支援が必要なかたは、申請により名簿に登録することができません。

ただし、この支援は、登録されたかたを地域のかたみんなで助けるといふ趣旨です。したがって災害時に近所のかたが、自分の危険を冒してまで救助活動を行うことを定めているわけではありません。日ごろから、要援護者避難支援に頼らない避難方法を考えておく必要があります。



外では備蓄食料を役場の職員が持ってきたようだ。とりあえず横になることにして、何も災害対策をしていなかった自分が助かった奇跡に感謝し、目を閉じた。ああ助かった…



一番近くの避難所に来た。役場の職員も来ているようだが、まだ避難所として機能はしていないようだ。ただし、頑丈な建物だから、安心して一晩過ごせそうだ。



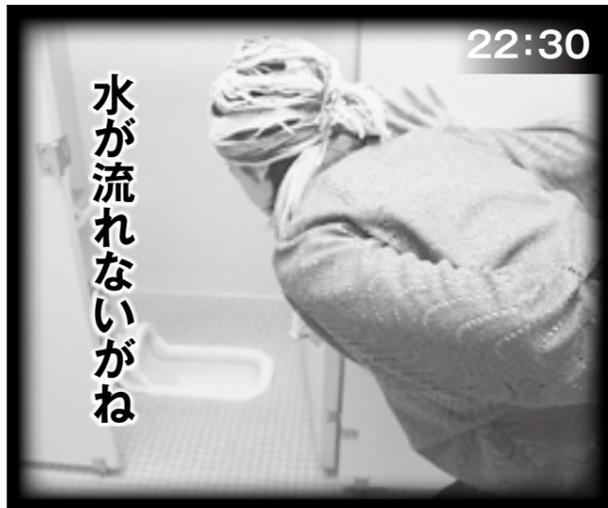
家の様子を見に行ってみたが、とても簡単に片づけられる感じではない。なにより余震が怖いので、避難所に行く決意を固めた。町指定の避難所の方が対応が早いだろうと、近くの保育園に避難することにした。



こんなことなら、非常食を用意しておけばよかったと後悔した。そこへ、隣の家の人が**非常持出品**の入った袋から、「カンパン」を出して分けてくれた。「ありがとう…。」



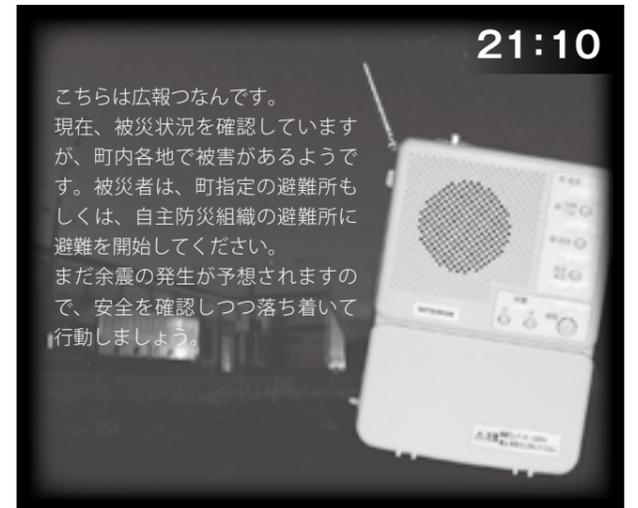
気が付くと、本棚の下敷きになっている。無事だと思ったのは夢だったのか。まさか自分が被災するとは…また意識が遠のいていった。



寒さにやられた。尿意をおぼえ、トイレにむかったが、断水状態でトイレが使えないようだ。最近、水洗トイレが普及しているようなので心配になった。
※2) 庭に60cmの穴を掘り、板をわたすと簡易トイレが作れます。各自でトイレを確保する方法を考えておきましょう。



隣の家族は、車で一晩過ごすそうだ。
※1) 車中泊に限らず震災後は血栓が詰まりやすくなります。水分をしっかりととり、体を動かしましょう。



こちらは広報つなんです。現在、被災状況を確認していますが、町内各地で被害があるようです。被災者は、町指定の避難所もしくは、自主防災組織の避難所に避難を開始してください。まだ余震の発生が予想されますので、安全を確認しつつ落ち着いて行動しましょう。

自分だけは助かる?
ほとんどのかたが、明日、自分が災害に巻き込まれるとは思っていません。毎日毎日災害のことばかり考えていたら、不安でしょうがありませんが、何もせずにいるより、備えをして安心して生活を送りましょう。不幸にして災害に巻き込まれたかたの誰もが、「まさか自分が被災するとは…」と思っていたのではな

避難所はすぐに機能しない
町が提供する避難情報は、3種類あります。逃げる準備をはじめ「避難準備情報」そして「避難勧告」「避難指示」は危機の程度が違いますが、急いで避難を開始しなければならぬ避難情報です。それ以外に町からの避難情報が出ない段階で、自分で危ないと思ったときには避難を開始する「自主避難」があります。自分で危ないと感じたら、避難情報を待たずに逃げましょう。

非常時の情報入手
災害時には、いろいろな話がかとびかき、正確な情報がどれなのか分からなくなるそうです。そこで活躍が期待されるのが**広報無線機**です。広報無線機は、FMラジオも聞けるほか、避難情報など、町からの情報が受け取れます。無線機は家から持ち出しでも電池で作動し使えますが、操作方法はご存じですか。電源の入れや、音量、ランプの意味などは、平時に確認しておきましょう。操作方法は、貸与時に説明書をお渡ししていますが、無くしたかたは、町のホームページでも確認できます。

非常持出品と協力
災害時に持ち出すものを非常持出品としてひとつの袋にまとめて、すぐに持ち出せるところに置いておきましょう。簡単に食べられる長期保存食品もいっしょに入れておきましょう。(目安は次ページで紹介)また、「困ったときはお互いさま」です。近所のかたと協力して災害を乗り越えましょう。それには、普段からの近所とのつながりがたいせつです。避難所で過ごすこともあると思いますが、自分がどこにいるのか、ほかの人に伝えて、何かあったときに連絡がとれるようにしておきましょう。

もしもに備える それは物と心の備え

備蓄と聞くと、田舎では買いだめをしておくかたが多いようで、危機感があまりありません。しかし、「水がない」「火がない」などいつもと違う状況で食べられるものがどのくらいありますか。またどの程度の量が必要なのか知っておきましょう。食料や水は3日分、そして、自分に必要なものは、自分でしか用意できません。さらに津南は降雪地帯です。夏と冬では同じ災害が起きたとしても必要なものが違います。いろいろな状況を考えて「ここ」も備えておくこと安心ですね。



中越地震から6年。 まだ食べられますか。

チェック

中越地震のあと、すぐに長期間保存できる備蓄食料を買われたかたも多いのではないのでしょうか。カンパンなどの長期間保存できる食品もだいたい5年程度で賞味期限が切れます。まだ食べられるか確認しましょう。

災害時にすぐに持ち出せるように、必要なものをひとつにまとめておきましょう。

- 用意しておくもの
- ① 懐中電灯・ろうそく
- ② 水（1人1日3リットル）
- ③ 非常食
最低3日分用意。火がなくても食べられるのがよい。
- ④ 衣類
下着や上着、靴下など。季節にあわせ用意しましょう。
- ⑤ 生活用品
ティッシュやライターなど自分にとって必要なものを用意。
- ⑥ 救急薬品

情報

正確な情報の入手がたいせつなのは、普段の生活も同じですが、災害時には、それが手に入りにくくなります。災害が起きた場合に、どんな情報入手方法があるか、あらかじめ考えておきましょう。これも備えです。

携帯電話

チェック

便利な携帯も 使えなければただの板

災害時には、安否確認の電話が殺到するため、携帯電話での通話が一時的に使えなくなることがあります。メールや災害時伝言版など災害時にも比較的有効な手段を確保しておきましょう。また最近では、テレビを見られる携帯電話もあります。ただし、携帯電話も電池が切れれば使えません。電池の予備か、停電時も充電できるものを用意しておくことよいでしょう。

広報無線機

チェック

忘れてませんか、 電池交換！！

無線機は、災害時に停電になっても自動で電池に切り替わって使えます。ただし、無線機の電池を交換しないで放置していると、もしもの時に使えません。無線機が一番上の電源ランプが赤く点滅していたら、電池交換を自分で行ってください。電池の種類や状態により異なりますが、だいたい電池だけで3日間は使えます。

避難所

中越地震のときには、役場に避難されてきたかたがいましたが、役場は避難所ではありません。お住まいの地域の避難所を事前に把握しておきましょう。ただし、集落センターなどで、自主防災組織が自主避難場所を設けることもありますので、地域の対応を確認しておくこともたいせつです。

安心な家

いつも暮らしている住まいが、一番被災しやすい場所だといえます。シミュレーションの涌井おばあちゃんも、本棚の転倒防止の対策をとっていれば、無事に家から出られたのかもしれない。居間や寝室などに転倒の恐れのあるものを置かない、または転倒防止策をすることや、脱出経路を確認しておくことも備えです。

命を守る場所 知っていますか？



※C：センターの略



町婦人会 江村かおるさん

役立ちますよ。
ちよつとしたアイデアが

災害時には、ありもので作ることもたいせつだと考えています。町の婦人会では、防災講習会で、新聞紙で作るスリッパについて学習しました。実際には、素材が薄いため、厚紙などの補強が必要ですが、地震の後は、食器やガラスが散乱し、思わぬケガをすることがあるようです。アイデアひとつで、新聞紙からいろいろ便利なものができます。

新聞紙スリッパの作り方

① 新聞紙の大きさに合わせてできあがりの大きさが変わります。今回は新聞紙1面分で作ってみましょう。4等分するように折り目を入れ、2回折り裏返します。(写真①～④)

②

③

④

⑤ 3等分になるよう折り曲げ、さらに、片方を差し込みます。(写真⑤⑥) 指先の両端を折り入れ、かかと部分は切れ目を入れ、テープで留めます。(写真⑦)

⑥

⑦

⑧ 写真⑦が足裏になります。ペラペラしないように折り入れます。(写真⑧) ひっくり返して出来上がり。いろいろな素材で試してください。簡単なので、まだ工夫できるかもしれませんね。

完成!!

行政まかせの防災は
高コスト非効率です。

町の防災計画は、実はこんなに厚いんです。この中に災害時の行動計画が書かれています。現実におこる災害の種類や規模は、この想定を上まわるものがあるでしょう。しかし全ての災害を想定し、全町民に援助が必要だとすると、その費用(コスト)や人手はいくらあっても足りません。

町でも食糧の備蓄はしてありますが、基本的には弱者優先の数量しか確保してありませんので、町民一人ひとりが自分でできる範囲で自分の身を守る努力をお願いします。

結果として、防災費用を抑え、救援活動をスムーズに行うことにつながります。



役場に保管されている備蓄食糧。足りない部分は、他市町村等と災害時の協定を結び支援してもらう計画です。

町防災担当 石田剛士

自分の家だもの。
自分たちで守らなきゃ。

船山新田に自主防災組織ができたのは、県内に自主防災組織ができたところでも町内でも比較的早めだったと思います。

男手が集落にいない日中は、女性やお年寄りだけになってしまったため、消化栓の場所やホースの使い方ぐらいみんなで知っておこうということからスタートしました。

今では毎年、消火器訓練や避難訓練などを行っています。毎年たいへんですけれど、自分たちの家や命を守るためですから、面倒でも気長に続けるしかありませんよね。



消化栓とホースの使い方を習う船山新田の皆さん



船山新田自主防災組織 富沢春江さん

役場でできないことも
地域ならできるんです。

私たちのNPOは、災害が起きてからの救援ボランティアではなく、普段から皆さんが災害に備えられるよう手助けをする活動をしています。

阪神淡路大震災の前は、防災は行政にまかせておけという感じでしたが、実際に大規模な災害がおきると役にたたないことがわかりました。その後県内での2度の大地震でだいぶ改善はされましたが、行政の防災の限界もみえたのです。

そこで、私たちが伝えたいのは、「地域のことは地域で守りましょう。」ということです。避難所ひとつとっても、地域で事前に、「炊き出しは持ち寄りややる」「避難所の必要がなくなったらすぐに解散する」など取り決めをしておけば、スムーズな避難所運営ができますよね。役場でできないことも地域ならできるんです。またそういう活動ができる自主防災組織がある地域が「災害に強い」のです。そんな地域を目指してほしいですね。



NPOセーフティネットぼうさい 尾身誠司さん

NEWS 08 おめでとうございます。
— 11/9 平成22年 叙勲・褒章伝達 —



↑町長、消防団長ほか消防職員等と山田正輝さん(写真中央)

山田正輝さん(所平)は、消防団員として42年間消防活動に尽力された功績が認められ、瑞宝単光章を受章されました。おめでとうございます。

NEWS 09 やったね。おめでとう!!
— 県発明工夫・模型展入賞者 —



↑佑月さん ↑拓海さん ↑駿也さん

県の発明工夫・模型展で、津南小学校が両部門で優秀賞を受賞しました。また個人では、次のかたが受賞されました。おめでとうございます。

- 【発明工夫】**
入 選:小野塚佑月さん(津南小1年)
- 【模型】**
優秀賞:福島拓海さん(津南小3年)
入 選:風巻駿也さん(外丸小4年)

NEWS 06 あったかい汁、うんめえ〜!
— 11/3 なじょもんバザール —



↑岩宿博物館友の会の皆さんも参加し、汁物の販売を行いました。

残念ながら雨の中での開催でしたが、過去最大規模のなじょもんバザールとなりました。寒かった分だけ、汁物があったかくておいしかったですよ。

NEWS 07 はじめて見ました「なめこの作り方」
— 11/6 きのこと収穫体験モニターツアー —



↑森林組合でなめこの収穫体験をする参加者たち

県の企画で、狭山市から17名が「きのこと収穫体験モニターツアー」で町に訪れました。参加者たちは森林組合で、きのこのできるまでを見学し、収穫体験をしました。

NEWS 05 満月と花火
— 10/23 河岸段丘花火大会 —



↑マウンテンパークの展望台付近からの河岸段丘花火

今年は、満月の下での花火大会となり、メイン会場のマウンテンパーク津南には、約千人が集まり、町中に打ち上がる花火を楽しみました。

NEWS 04 災害に備えて
— 10/28 災害時救援物資提供協定に調印 —



↑協定書に調印した小暮新潟支社長と町長。写真左下は、役場1階ロビーの設置されたメッセージボード付の自販機

三国コカ・コーラボトリング(株)と町は、災害時に水などの救援物資を提供してもらう協定を結びました。水が豊富な津南ですが町は災害に備えています。

NEWS 05 大きくなれよ
— 10/31 中子の池 桜の植樹 —



↑新たに植えられた桜の木から見た中子の池

すっかり春の観光名所となった中子の池の桜に、中子集落が、「にいがた緑の百年物語」から補助を受け桜の木(ソメイヨシノ)を30本植樹しました。

つな
ま
ち
か
ど
ス
ケ
ツ
チ

Tsunan Event Sketch.



NEWS 01 健康まつりは大にぎわい
— 10/17 健康まつり —



↑郷土料理集のレシピで作った試食を手にする来場者。

毎年恒例の健康まつりが開催され、例年以上にたくさんのかたでにぎわいました。会場では、健康チェックコーナーのほかに、さわやかスポーツ教室や地元野菜を使った料理販売など、健康・運動・食育を体感できるイベントが盛りだくさん用意され、訪れたかたは、健康の秋を楽しみました。

NEWS 02 15回目の寄贈に感謝
— 10/18 日本生命津南営業所から車いすの寄贈 —



↑浅川津南営業所支部長と職員の皆さん

日本生命津南営業所では、毎年チャリティーバザーを行い、その収益金から車いすの寄贈を行っているかたに感謝しています。チャリティー参加者には、チャリティー用の野菜をつくってくれているかたもいるそうで、15年続く活動に感謝いたします。いただいた車いすは、津南病院で活用されます。ありがとうございました。

健康体づくり100日運動

毎月10日までに100日運動カードを提出いただいたかたを、このコーナーで紹介いたします。(敬称略)

- 2900日 桑原セエ(米原)
 - 2800日 小山英一(割野)
 - 2700日 桑原正輝(豊郷)
 - 900日 大倉栄子(小下里)
 - 800日 大倉サダ(小下里)
 - 400日 大倉アサ子(小下里)
 - 200日 本山マサ(反里)、江村凜莉香(巻下)
 - 100日 桑原梓(大船団地)、樋口真南(正面)
- 主な運動:ラジオ体操、水中運動、ユニホッケーなど。

議 会 コー ナ ー

- | | |
|---|--|
| <p><実施された行事></p> <p>〔10月〕</p> <p>29日 正副議長・各委員長研修</p> <p>〔11月〕</p> <p>5日 全員協議会</p> <p>16日 東京電力(株)との懇談会</p> <p>17日 町村議会議長全国大会(東京)</p> <p>19日 保育園長との懇談会(総文常任委員会)</p> | <p><今後の行事予定></p> <p>〔11月〕</p> <p>26日 平成22年第1回臨時議会</p> <p>26日 平成23年度建築要望申し入れ</p> <p>〔12月〕</p> <p>2日 全員協議会</p> <p>2日 議会運営委員会</p> <p>8日 平成22年第4回定例会(～10日)</p> |
|---|--|

暮らしの載 見て・知って・得をする! 情報満 かあらばん

12月1日から津南病院の 受付方法が変わります。

今まで2台の再来機で外来の受付を行っていましたが、システムの更新に伴い12月1日からは医事窓口での受付に変更となりますのでお知らせいたします。なお、受付にあたりましては、職員が説明いたしますので診察券、保険証をご持参ください。

受付開始時間は午前8時からです。

■町立津南病院 TEL765・3161

つなん在宅介護教室 (救急法)

今回はとっさの時の救急法を学習します。家庭で介護しているかた、身内で対応をしているかたはどうぞ参加ください。

- 日時
12月14日(火)
午後1時30分～3時30分
- 場所
町文化センター3階 和室
- 救急法の内容

年内のパスポート申請は お早めに

年内にパスポートの受け取りを希望されるかたは、早めの申請をお願いします。受け渡しには約2週間かかります。

- 津南町役場で申請できるのは、津南町内に現住所(住民登録)のあるかたです。県の窓口では受け付けできませんので、ご注意ください。
- 年内受け取りが可能な申請期日
12月14日(火)申請まで
- 年内最終業務日
12月29日(水)
- ※12月30日(木)～1月3日(月)は年末年始のため休業です。
- お問い合わせ・受付時間
税務町民課町民班TEL765・3113
午前8時30分～午後5時

インフルエンザ予防接種 予約はお早目に

津南病院では12月3日をもって、インフルエンザ予防接種の予約を締め切らせていただきます。接種を希望されるかたは、お早めにご予約ください。

- お問い合わせ
福祉保健課健康班
TEL765・3114
津南病院
TEL765・3161

PICK UP!

所得税の青色申告決算書及び 白色申告者収支内訳書の作成説明会

所得税の申告にあたり、その記載方法や注意点について説明会を開催します。ぜひ参加ください。なお、講師は、十日町税務署職員を予定しています。



- 会場
役場3階 大会議室
- 青色申告決算書の説明会
12月1日(水)
・営業等所得の部
午前10時～11時30分
・農業所得の部
午後1時30分～3時
- 白色申告者収支内訳書の説明会
12月6日(月)
・午前の部 午前10時～11時30分
・午後の部 午後1時30分～3時
※午前、午後とも同じ内容ですので、都合の良い方に参加ください。
- お問い合わせ
税務町民課 税務班 TEL765-3113

赤十字救急法基礎講習会

AEDの使用方法などの救急法を身につけませんか。(先着30名)

- 日時
12月11日(土)午後1時～5時
- 会場
町総合センター
- 受講料
1,500円
- 締切
12月3日(金)
- お問い合わせ
赤十字安全奉仕団十日町分団事務局
TEL750・5010

放送大学4月生募集

放送大学では平成23年度4月入学の学生を募集中です。

- 放送大学は、テレビやラジオの放送を通して学ぶ遠隔教育の大学です。
- 心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。
- 出願期間は、2月28日までです。
- お問い合わせ・資料請求先
放送大学新潟学習センター
TEL025・228・2651

本気で考えて。労働保険

アルバイトを含む労働者を1人でも雇っている事業主は労働保険(労災保険・雇用保険)に加入しなければなりません。労働保険は、労災保険・雇用保険の各種給付金のほか、雇用の安定のために事業主に支給される助成金などの各種支援制度も設けられており、労働者はもとより事業主のためにも欠くことのできない制度です。

まだ労働保険の加入手続きを行っていない事業主は、管轄の労働基準監督署または、ハローワークで加入手続きをお願いします。

- お問い合わせ
十日町労働基準監督署 TEL752・2079
ハローワーク十日町 TEL757・2407

病院歳時記

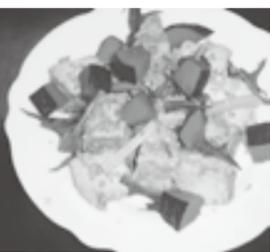
ヒブ ワクチンを知っていますか?

ヒブ(Hib)はインフルエンザ菌b型という細菌です。昔、冬に流行るインフルエンザの病原体と間違われ紛らわしい名前になってしまいましたが全く別のものです。

ヒブは子どもの鼻やのどにいたることがありますが、そのままでは病気になる可能性は低く、血液や肺の中に侵入すると髄膜炎や敗血症・急性喉頭蓋炎などの深刻な病気を引き起こします。ヒブワクチンの使用が認められなかった日本では年間600人も子どもたちがヒブに感染し、20～30人が死亡し後遺症を残す子どもが100人以上いました(Hibワクチン導入前)。

諸外国では10年以上前からヒブに対するワクチンを定期接種しており、ヒブによる深刻な病気が激減しました。

まだ日本では任意接種ですが、津南でも最近Hibワクチンを接種するお子さんが増えていきます。他のすべてのワクチンと同時に接種ができるので、上手に計画を立てれば回数はそれほど増えません。詳しいことは小児科外来にご相談ください。



紹介者 半戸英子さん(中子)

豆腐の味噌漬けとかぼちゃの和えもの

アドバイザー通信 我が家のごっつお

豆腐と味噌は毎日の食事に欠かせない食材ですが、豆腐の味噌漬けを作ります。

- <材料>
木綿豆腐……1丁
味噌床(味噌・みりん・砂糖をそれぞれ適宜)

<豆腐の味噌漬けの作り方>

- ① 豆腐は1時間くらい水切りをする。
- ② 味噌床を混ぜあわせる。
- ③ 豆腐を4つくらいに長く切り分ける。
- ④ 漬け込む容器は少し豆腐を並べたときに余裕があった方がよい。容器の底に②の味噌床を引き詰め、豆腐を

並べ切れ目の間にも少しずつ味噌を入れ、上にも味噌床を上げラップをする。約1日で食べごろになります。味噌は少しいたまま食べます。

そのまま食べても良いですが、きざみグルミと季節の野菜と和えるとちょっと目先が変わった一品になります。今回は薄味に塩ゆでしたかぼちゃ、水菜と和えました。きざみグルミは豆腐と合うのでおすすめです。



「坂の上の雲」1～8巻

司馬遼太郎／著 文藝春秋(新装版文春文庫) 各巻590円(税別) 読まれたかたも多いかと思いますが、何度読んでもいい本の一つです。年末のドラマと合わせて読まれたかたもまだのかたもぜひどうぞ。

広報ライブラリー 11月 -霜月-

ブックタイム BT BOOK TIME

すっかり寒くなりましたもうすぐ12月、楽しいクリスマスがやって来ますね。サンタさんからのプレゼントをこんな絵本であれこれと考えるのも楽しいかもしれません。

「タイム！トゥインクルのふしぎなともだち」この絵本、見ていて思わず子どもよりも大人の方がわくわくしてしまふかもしれません。とにかくこんな欲しい!!というようなクリスマスプレゼントばかり出てきます。盛り上がってしまう一冊です。 なぎとも／著 伊藤正道／イラスト



お知らせ

☆「おはなし会」をします☆

12月11日(土) 午後1時30分

(20分間くらい)

会場：町文化センター

保育園児、小学校低学年を対象にした「おはなし会」を行います。皆さん来てくださいね!!

☆なじよもん「クリスマス展」

絵本の出張展示を行います☆

今年も図書室のクリスマス絵本の一部がなじよもんに出張します。

ポップアップ絵本や刺繍で書かれた絵本など、見て楽しめる絵本を展示します。どうぞご覧ください。

※なじよもん「クリスマス展」

12月4日(土)25日(日)

会場：農と縄文の体験実習館

「なじよもん」

☆子育て支援センターで

絵本の紹介をします☆

12月3日(金)

午前10時～

赤ちゃん2、3歳くらいまでを対象とした絵本を紹介したり読んだりします。おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんも、ぜひお出でください。

☆集落に移動図書室ひまわり号が行きます☆

移動図書室は、町内の保育園や小学校、中学校それから町内の老人保健施設や各集落内を月に一度巡回しています。

「おらどこの集落にも来てくんねかい」というご希望がありましたら、教育委員会、生涯学習班TEL765-3134までご連絡ください。



つよつよ読書のつよこ

図書室にない本でも、新潟県内の公共図書館で所蔵している本は取り寄せて借りることができます。(DVD、ビデオ、雑誌、マンガ本など破損しやすい資料は対象外です。)知っていろいろ知られていないこの「相互貸借」という本の貸し借りの制度、どうぞご利用ください。

詳しくは、図書室係員までおたずねください。

訂正

先月号のとしよしのヒミツは「その⑦」でした。訂正します。

つなごの文芸

短歌

砂丘

強風に煽られながら飛び来たる

鴉あやうく枝に止まり

幼き日吾子の作りし菜箸の

不揃ひなるを今も使へり

炎天に草刈り終えて戻りたる

夫の山着の汗に重たし

馴染みの山の碧く浮き立つ

風邪癒えて幼は一二歩歩めると

伝ふる電話の声の明るし

ダムとなる村から移植せる桜

御母衣湖畔に今年も咲けり

コンクリートの割れ目に生ふる

鶏頭の炎天の中日育ちゆく

みそざさい何処から来しや

何食むや小さき体で水面飛びつつ

病む人を見る介護者の辛からむ

我れも介護の経験ありて

「誰にでも優しいけれど自分にも甘い」と

リハビリの医師に言はるる

夕暮れを縦一列に児等帰る

「お手手つなぐ子」今は見かけず

ひたすらのまなざしをせる阿修羅像を

仰ぐ少女のまなざし似たり

流れたる熔岩散乱せる斜り

エゾリンドウは濃き青に咲く

長生学園

夏キャベツ下葉はすべて枯れ落ちて

玉にもなれず猛暑は続く

大輪の花火は空を彩りて

余韻のこして闇に消え行く

「暑いわね」その繰り返す日だった

一雨降って秋は来にけり

関谷 郁子

恩田 久美子

丸山 直子

小野寺 恒代

樋口 康子

上村 みな

内山 キク

麻績 初恵

滝沢 勝枝

風巻 京子

月岡 ヨリエ

鈴木 綾子

萩原 光之

滝沢 義正

柳沢 チヨ

富沢 キミ

俳句

岩すげ俳句会(十月)

竹林に姫のるさうな月明り

高原の空は紺碧蕎麦の花

星近き村に老いたり十三夜

秋茄子の花未だ続く日和かな

残照に瀬音のつる下り築

何時にもなく出番の多き秋扇

犬の骨埋める残暑の汗垂らし

鬼灯や婆の口もと皺深く

どちらかといへば好きです曼珠沙華

コンバイン雀も寄せぬ唸り声

秋に入る喜怒哀楽を老犬と

青蜜柑試食してより通り過ぐ

石段を上りし寺のななかまど

箒目の鮮やかなりし庭園に

赤き落葉のみみじ愛しも

カラスにもうれしき事があるのやら

スキップしつづ離れて行けり

娘や孫も癒やされ愛したシーズー犬

十四歳は眠るがに逝く

個人

刈り終えて先ずは一息農作業

里山尾根に紅葉見え初む

庭に出でもみじは赤く色すきて

秋深くなり空蒼かりき

高橋 ヤスノ

板場 寛

島田 眞之

辰ノ口 小野塚吉光

大割野 清水 貞子

房良

しげる

酔花

兎月

信夫

千年雄 妙

れい子 貞

吉光

冬詩子

渡舟

芳司

農 委 通 信

ながい人生 老後を考えてみませんか

自分の老後に年金はいくらももらえるのか不安を感じたことはあると思います。私もその一人ですが、平成8年に、家族経営協定を結ぶことで女性も農業者年金がかけられるように制度が変わりました。私が農業者年金に加入したきっかけは、勤め人並みの年金が欲しいと思っていたところに「農業者年金」の話を聞きました。「今、がんばれるときにかけておきたい」「農業も年金がもらえる経営ができることを示したい」そんな思いで加入しました。

農業者年金は、農業の担い手である農業者の老後生活の安定を図ることなどを目的とした農業者だけが加入できる「農業者のための年金」です。メリットもたくさんあります。

◎終身年金で80歳までの保証付き

◎支払った保険料全額が社会保険料控除の対象
◎農業の担い手は政策支援が受けられる
等々です。

65歳以上の夫婦の家計費は、月額23万円かかるといわれています。国民年金は、夫婦で13万2千円です。老後のために絶対必要なもの、メリットが大きく安心できる年金制度それが農業者年金です。

農業の6割は女性が担っているといわれていますが、女性農業者の加入率は特に低く、農業従事者数21万人に対して、被保険者数は7千人とわずかです。津南町でも女性の加入者は少ないです。女性の皆さんの加入促進にはパートナーへの啓蒙活動、そして制度を理解してもらうための地道な活動をやつていきたいと思います。

少子高齢化の時代を迎えて、年金の必要性、重要性が増しています。経営主はもちろんのこと、配偶者、後継者のかたがたに加入いただき、かけてよかつた、もらえてよかつた一人でも多くの人に言ってもらえるよう、加入推進の取り組みの輪を広げていきたいと思います。

農業委員 島田玲子

いきいき
大好き
津南町



津南の成人の半数が 糖尿病の疑いあり

知っていますか？

世界糖尿病デー

急

増する糖尿病の状況を踏まえ、2006年12月20日に国連総会議で「糖尿病の世界的脅威を認知する決議」が採択されました。同時に、11月14日が『世界糖尿病デー』に指定され、この日は世界各地で、ブルーでライトアップしたり、シンポジウムを開催するなど糖尿病予防に関する啓発活動が行なわれています。(ブルーは国連や空気を表わします)新潟県では、万代橋やビッグスワン、長岡市大通をブルーでライトアップしました。ブルーに染まった町中を見た人もいるかも知れませんか。

子どもたちの実態は？

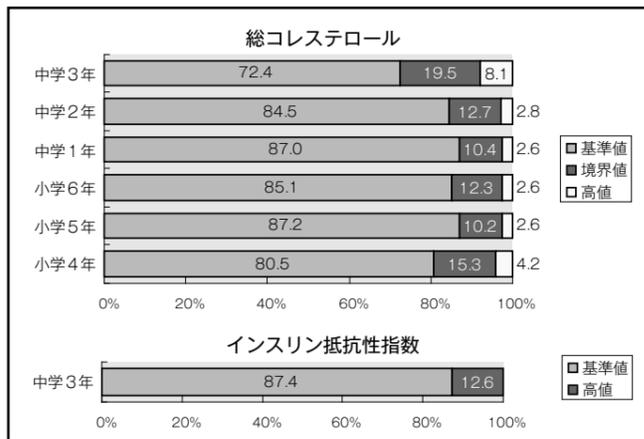
たカナダの医師の誕生日であることから『世界糖尿病デー』に指定されました。町では、平成18年度から義務教育時代の将来に向けての「健康づくりの基礎づくりの時期」と位置づけ、児童生徒(小学校4年生・中学校3年生)の血液検査を実施しています。昨年度からは、保護者の皆さんのご協力により、大人に一番近い中学3年生は朝食を食べないで空腹時の血液検査を行っています。血糖検査では空腹時でのインスリン量を量ることにより、正確なインスリン抵抗性(インスリンの効きづらさ)が分かりま



す。インスリン抵抗性は、糖尿病になるかなり前から上がることが分かっています。この指数を見ることで将来の生活習慣病の心配が予測できます。中学3年生の結果を見ると、肥満もないのに10%の生徒が高値を示しています。また血中脂質の総コレステロールを見ると、小学校では15%の児童が、中学校では20%の生徒が基準値を上回っていました。

人間も動物も、生き物の体は自分が食べたもので作られています。食べた内容や食べ方によって体の中身は変わります。今の食事が将来の自分を作ります。我が子の将来の健康のために、家族みんなの健康のために、生活リズムや食生活を見直してみませんか。

平成21年度血液検査結果



日本と津南の糖尿病の実態

2006年に実施された糖尿病実態調査によると、日本には約1870万人の糖尿病患者がいると推測されています。(この割合は年々増えています。)また、40歳以上の3人に1人が糖尿病または糖尿病予備軍ですが、実際に治療を受けている患者は、約247万人にとどまっています。糖尿病には痛みなどの自覚症状が少ないことから、疑いながらそのまま治療を受けないケースが多くあり、放置の要因と考えられます。

津南町は今年度の健康診断の結果から、成人の2人に1人は「糖尿病の疑いが否定できない人」という実態があります。

■津南町の糖尿病の実態(平成22年度特定健診の結果)

- 正常……………1,004人(50%)
- 糖尿病の疑いが否定できない人……………743人(37%)
- 糖尿病が強く疑われる人……………148人(8%)
- 糖尿病……………100人(5%)

50%

見発見再まちの

津南の自然 その341 (2010.11)

マス池の生き物たち ④

ホトケドジョウ

ヨシやミズドクサの根まわりや沈下した枯れ草に産み付け、2〜3年で6cmくらいになります。

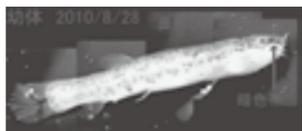
マス池のホトケドジョウの特徴は目から口元にかけて明瞭な暗色帯がみられることです。全国的には山脈によって隔てられた地域ごとに異なった集団がいて、津南町のもは「北陸集団」というグループに属しているとされます。

日本各地で水路改修が行われる以前は湧水のある小川や池にはどこにでもいたというのですが、コンクリート河川整備や生活排水、農業などによる水質の変化に弱く、現在は「近い将来絶滅の危険性が高い」(絶滅危惧IB)という生物になってしまいました。町内でも他に生息を確認している場所は少なく、数は激減している印象があります。ですからマス池で見つけた個体の多さは驚くべきことですが、ひょっとしたら「かろうじて今の数を保っているだけ」で、場合によるとある日突然姿を消してしまうかもしれません。

津南自然に親しむ会 村山郁夫



ホトケドジョウ成体 2009/11/7



津南石造物散歩

観世音菩薩

津南町の石仏を概観していえることは、観世音菩薩の数は、地藏菩薩には及ばないが数が多いことがあげられます。聖観音32体と変化観音である馬頭観音132体・如意輪観音43体・その他十一面観音・千手観音など15体と、観世音菩薩は路傍に鎮座しています。

私たちの日常では、これらの仏を観音さまと呼んでいます。丁寧な言い方として観世音とか観世音菩薩といっています。またよく耳にする般若心経の「摩訶般若波羅密多心経」が「観自在菩薩」から始まるのは観世音菩薩を意味していることを先達にお聞きしました。経典では観世音菩薩を観自在とも呼びますので、そこで、仏教では観世音菩薩と呼ぶようになったのはどうしてですかと先達に尋ねたところ、次のように教えていただきました。

中国において観世音と訳したのは法華経の中の観音経といわれる経典に「若し無量百万億の衆生ありて種々の苦悩を受けんに、是の観世音菩薩を聞いて、一心に名を称せば、観世音菩薩は、即時にその音声を観じて皆解脱を得しむ」とあるところによったものであろうと話される学者もおられるとのことでした。

また観世音菩薩の名号を称しさえすれば、あらゆる害毒から免れることができると共に、観世音菩薩は衆生がこれらの苦から免れることができぬ限り、自ら菩提をえて仏になることはしないという衆

162

つまり石仏の会

文責 桑原和位

生のための誓願をたてられているとも説かれていられるとも教えられました。

観世音菩薩とは、衆生(生きとし生けるもの)が救いを求める声(音)を観じると、ただちに救済の手を差し伸べてくださいます。衆生の救いの要請があれば、千変万化に変身して導き大きな慈悲を行うのが観世音菩薩です。

また浄土教経典の『観無量寿経』では、勢至菩薩とともに阿彌陀如来に脇侍として従い、阿彌陀如来が衆生を救済するのを助けると説かれています。往生者が阿彌陀如来に導かれて西方極楽浄土へ来迎する際には、観世音菩薩は脇侍として往生者の魂を連台に乗せて運ぶ役割を果たします。

路傍の石仏から観世音菩薩を見分けるには頭部の観察が大事です。石仏の頭部に冠をかぶり、そこに仏をいだいているのが、観世音菩薩です。その仏が阿彌陀如来という仏です。阿彌陀如来はすべての生きとし生けるものを深い同情の心をもって救う仏です。そして観世音菩薩はいつも阿彌陀如来に付き添って救いの働きをするので、冠に阿彌陀如来をいだいているといわれます。



観世音菩薩 (見玉 正宝院)



本とわたし

—— 石沢明美さんから

紹介する本 『超訳ニーチェの言葉』

フリードリヒ・ニーチェ/著 白取春彦編/訳 (株)ディスカバー・トゥエンティワン

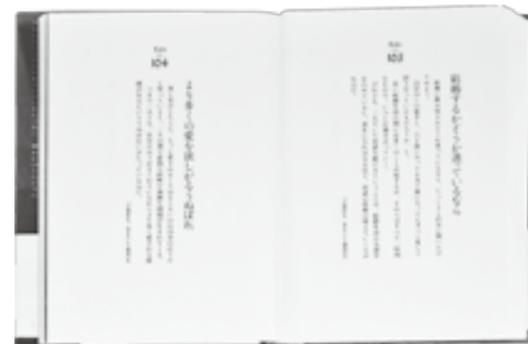
いたば 麻実さん

ありがとう! ニーチェさん and my 友だち♡

「子供に清潔感念を与える」「一日の終わりに反省しない」「~のためにを行うことをやめる」「飽きるのは自分の成長が止まっているから」「あらゆる人から好かれなくていい」「ずっと愛せるか」「勉強はよく生きることの土台だ」…ひとつひとつ興味を持ったかたは、ぜひこの本を開いてみてください。

ニーチェやカント等々、哲学にはトンと縁がなく、自分からは決して手を伸ばさないこの分野の本を友人が勧めてくれました。

己・喜・生・心・友・世・人・愛・知・美の10章にニーチェの言葉が読みやすくあふれています。ちょっと元気がない時には特に最適かも。これからの人生で時々開く1冊



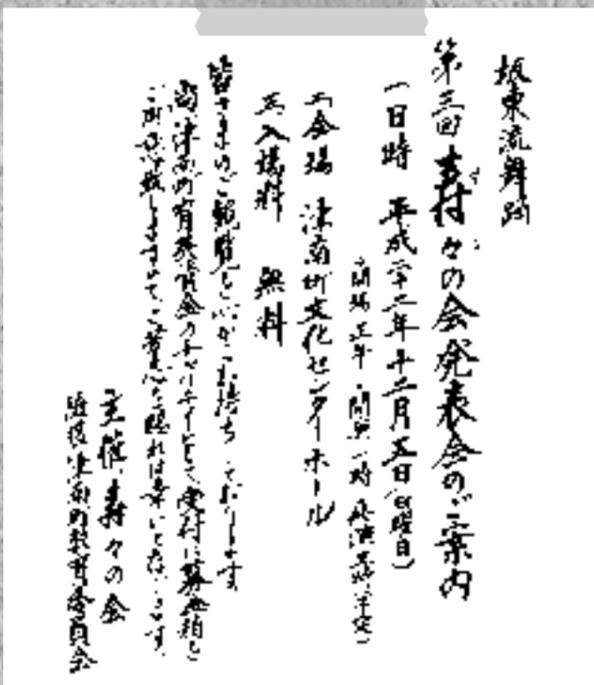
に出会わせてくれた友人に超感謝涙もんです。夕べ開いたページ→「一緒に生きていくこと~一緒に黙っていることは素敵だ。もっと素敵なのは一緒に笑っていることだ。二人以上で一緒にいて、同じ体験をし、共に感動し、泣き笑いしながら同じ時間を共に生きていくのは、とても素晴らしいことだ。」同感!!

(公民館図書室にもあるとい~なあ)最後に、私にとって本を読むということは、食べる、着る、恋する、別れる、眠る…こんな動詞とほぼ同じ。身体的で、日常化している行為。生きていく中で、必要な行為になっています。

次は「津端厚子さん」にバトンタッチ(*^^)v

なんでも掲示板

サークル員募集や催し物案内などに利用してください。申込先 765-3112 内線225



図書カードが当たる 広報クイズ

わかるかな?

問題① 災害時には「自主防災組織」の活躍に期待がされています。平成19年以降、町内でも組織する集落が増えましたが、人口カバー率は、何%でしょうか。
①約72%
②約82%
③約92%

問題② 広報無線機は、災害時に効果を発揮しますが、操作方法や電池交換など、日ごろから使い方を覚えておきましょう。では、電源ランプが赤く点滅しているのは、何のサインでしょうか。
①電池交換
②受信状況不良
③3分経過

■締切 平成22年12月10日(金) 当日消印有効
■発表 先月号の答えは1-②、2-③です。正解者に図書カードをお送りします。

- 山本彩賀さん
- 大見ヨシイさん
- 麻績菜摘さん
- 大平紡実さん
- 板場キヨさん

ハガキの書き方 裏表

答え	津南町大野野 津南町役場 総務課 総務班 行
住所 氏名・年齢 TEL	〒765-0292

※なんでもハガキでの応募はご遠慮ください。

緊急人材育成支援事業 — 介護職員基礎研修 —

介護サービスに従事しようとするかたを対象とした基礎的な研修を受講しませんか。

- 訓練期間 平成23年1月11日(火)~7月8日(金)
- 訓練時間 午前9時20分~午後3時50分
- 訓練場所 ジョブシティカレッジ十日町 (十日町市丑222-5) (千代田町)
- 受講料 無料(教材費・交通費等自己負担あり)
- 申込期限 12月10日(金)
- 応募方法 ハローワークで求職の申し込みを行い、「受講申込書」をスノーランドへ提出。12月13日(月)に選考(面談)を行います。
- その他 事前説明会を12月3日(金)にハローワーク十日町で行います。お問い合わせください。
- お問い合わせ先 株式会社 スノーランド TEL765-3010

あなたの勇気応援します。 “クリスマスパーティーで新しい出会いを!”

- 日時 12月4日(土) 午後7時~9時
- 会場 ムルソー (割野)
- 対象者 男女共40歳までの未婚者
- 参加費 男女共1,000円
- 申込締切 11月29日(月)
- お申し込み・お問い合わせ 津南町結婚相談員会 TEL765-3115 (地域振興課内)



年金コーナー

Annuitiy corner

ご存じですか?

国民年金の任意加入制度

老 齢基礎年金は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。
国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済期間が、40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して、満額の年金に近づけることができます。
なお、老齢基礎年金を受給するためには、保険料の納付済期間や保険料の免除期間等が原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。(ただし、昭和40年4月1日以前に生まれたかたに限られます。)
また、海外に在住する日本国籍のかたも国民年金に任意加入できますが、この申請は、月々の保険料を円滑に納付いただくため、原則、口座振替でのお申し込みになります。
なお、正当な理由がある場合には、現金で納付することもできます。

口座振替によらない正当な理由
①預金口座を有していない場合
②資格を喪失するまでの期間の保険料を前納する場合(加入する年度内に納付月数が40年を迎えて任意加入期間が終了するかたなど)
③その他、①、②に準ずる事由により口座振替によらない正当な事由があると認められる場合です。

このため、①~③に該当しない場合は、口座振替となります。通帳とお届け印をお持ちの上、お住まいの市区町村にお申し込みください。(①~③に該当する場合は、印鑑(認印)をご持参ください。)

その他、詳細については、お問い合わせください。

【お問い合わせ先】
・六日町年金事務所
TEL 025・7116・0800
・税務町民課町民班
TEL 765・3113

なじよもん通信

NAJOMONTSUISIN

さてまた冬がやって来ます！なじよもんではあいにくの天気の中、無事「なじよもんバザール」を開催、好評の内に幕を閉じました(^_^)ご来館くださいました皆様、ありがとうございました！

12月のなじよもんの目玉といえば、やはりこちらです...

○なじよもんクリスマス展 12月4日(土)～12月25日(土)

なじよもんならではの素敵なクリスマス展を開催！！

今年はどんな展示になるかな？
今年も、さまざまなものがサンタクロースになるよ。

お楽しみに～♪



昨年サンタクロースになった埴輪(はにわ)！

○津南學講座 ～秋季～

今回の津南學講座では、考古学・歴史・地学をテーマに下記の通り、ご講演いただきます。入館料・参加料は無料となっております。ふるってご参加ください。

●11月27日(土) 午後1:30～3:00

題目：「土偶造形とものづくりの心」

今井 哲哉(津南町教育委員会遺跡調査員)

●12月4日(土) 午後1:30～3:00

題目：「仏像彫刻悉皆調査から見えてくる津南町の歴史文化」

松岡 誠一(仏像文化財修復工房)

●12月11日(土) 午後1:30～3:00

題目：「地層からわかる信濃川の形成と妻有の大地の形成について」

喜多 孝之(十日町市南中学校)



予約受付中！
当日受付も可
※ただし定員になり次第締切りです

12月 【なじよもん☎765-5511】

日時	プログラム	内容	金額	対象
4日(出) PM	◎ 繭から糸とり	なじよもんで飼った蚕の繭から糸をとってみましょう。1ヶの繭から1500mの長さの糸！	300	高学年から
5日(日) PM	◎ 米粉で作るクリスマスのお菓子	津南のおいしい米粉でクリスマスのお菓子を作ってみましょう。	800	中学年から
12日(日) PM	◎ 注連縄作り	お正月の注連縄を今年は自分で作ってみませんか？	500	中学年から
19日(日) PM	◎ 木の実のリース	ブドウのツル・アケビのツル・フジのツル・イチイの緑の枝のリースに木の実を飾って、あなたのお家のドアに掛けませんか？	500	中学年から

◎マークは、季節ものなど特別プログラムです。 ※友の会の皆さんは半額です。

戸籍の窓

おめでとう
ございます



- 丸山心暖(割野) 裕司さん
明日香さん
小林義周(割野) 義明さん
明日香さん
樋口康介(反里口) 克巳さん
美紗さん
根津朱里(上段) 貴光さん
恭子さん

すえながく
おしあわせに



- 宮沢 信さん(卯ノ木) }
中嶋ありかさん(十日町市) }
村山祐樹さん(小池) }
柳 優花さん(十日町市) }
根津寿夫さん(上段) }
久保育代さん(三条市) }

おくやみ
もうしあげます



- 瀧沢カツさん (67歳・外丸)
大口博一さん (81歳・米原)
風巻 孝さん (85歳・大割野)
藤ノ木謙造さん (85歳・太田新田)
根津豊一さん (80歳・船山)
桑原己之松さん (93歳・秋成)
恩田ソメさん (83歳・鹿渡)
金子哲雄さん (89歳・大割野)

栄村からお知らせ

JR森宮野原駅の電話番号

TEL.0269-87-3115

電話帳に掲載されているものと
違います。ご注意ください。

さて、そんな⑧の防災DNAは、ふだん持ち歩くバッグの中に、いつも頭につけるLEDライトを入れておくことです。もちろん夜間に災害があったときの備えですが、夏には、夜のバーベQで活躍することもありました。いろいろ備えておくものの⑧のこの1ヶ月の心配ごとは、この号が発行されるまでに大規模災害がおきてしまうことです。ああ恐ろしや災害、⑧

つまり、われわれの先祖は、災害と戦い続けてきた「災害スペシャリスト」なんです。そして私達にも本来、厳しい自然災害を乗り越えてきた防災DNAが受け継がれているはずなんです。ぜひ眠っている防災DNAを呼び覚まし、目ごころの災害対策をお願いします。

今月の特集では、自分にふりかかる災害を防ぐ「自己防災」ということばを作ったのでありますが、いかがだったでしょうか。「自主防災」という言葉は一般的な防災を人任せにすることを前提にした思考になってしまったのでしようか。そこで津南の災害の歴史をふりかえってみよう、津南町史を調べたところ、3ページで紹介したように、かなりの災害があった土地だとわかります。主に水害ですが、それ以外にも善光寺地震では、信濃川(千曲川)がせき止められ天然ダムができ、水が流れてこなくなったとか、ちよつと信じがたい積雪9mなど驚きの記録が残っています。※興味のあるかたは津南町史をご覧ください。

広報編集室

津南町の人口

- 人口11,087(-2) 男5,413(-5) 女5,674(3)
11月1日現在()内は前月比
■世帯数3,658(-2) ■転入13 ■転出9 ■出生6 ■死亡12 ■婚姻5